

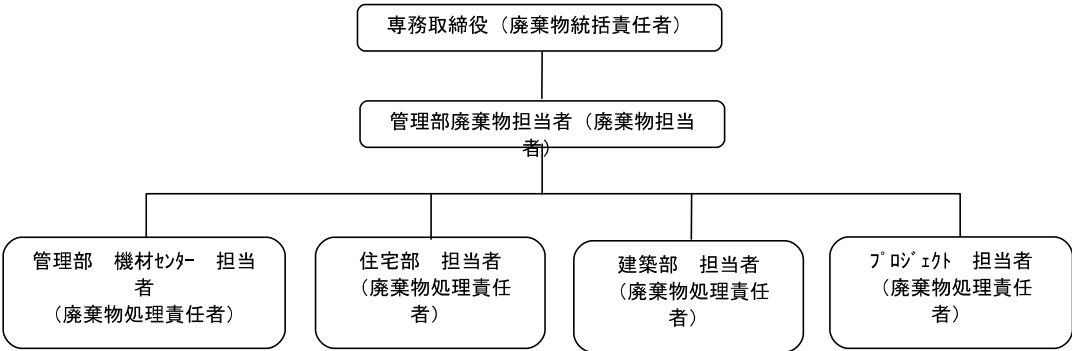
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 2 年 5 月 13 日	
愛 知 県 知 事 殿	
提出者	
住 所 愛知県安城市池浦町池西 108 番地	
氏 名 株式会社 クサカ	
代表取締役 日下 成人	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0566-73-6200	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名 称	株式会社 クサカ
事業場の所在 地	愛知県安城市池浦町池西 108 番地
計画期 間	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種 類	06 総合工事業
②事業の規 模	元請完成工事高 2,765 百万円
③従業員 数	56 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類：再生処理業者に委託し、破碎後、再生碎石として再資源化 木くず：再生処理業者に委託し、破碎後、チップとして再資源化 混合物：最終処分業者に委託し、選別後、破碎・焼却・埋立処分 廃プラスチック類：再生処理業者に委託し、圧縮後、RPF 燃料として再資源化 汚泥：中間処理業者に委託し、脱水後、土壌改良材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】 別紙 1 のとおり		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	排出 量	1, 0 6 5 t	1, 9 5 9 t
	(これまでに実施した取組) ・材料などの余剰材が発生しないように管理を行う。 ・梱包材の簡素化を行う。		
②計画	【本年度（令和 2 年度）目標】 別紙 1 のとおり		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	排出 量	9 0 0 t	2, 5 0 0 t
	(今後実施する予定の取組) ・工法の見直し、改善を行う。 ・設計及び施工の各段階にて、メーカーや発注者と調整する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・戸建住宅の分別スペースを確保し、4 品目以上の分別収集に取り組む。
-----	--

	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 解りにくい廃棄物は、リスト化して誰でも分別できるようにする。
--	-----	--

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 特にありません。		
②計画	【本年度（令和2年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 現在、検討中。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 特にありません。		
②計画	【本年度（令和2年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う	t	t

		産業廃棄物の量		
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組) ・ 現在、検討中。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成３１年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 特にありません。		
②計画	【本年度（令和２年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 現在、検討中。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成３１年度）実績】 別紙２のとおり		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	全処理委託量	１，０６５ t	１，９５９ t
	優良認定処理業者へ の 処理委託量	１，０６５ t	１，９５９ t

			再生利用業者への 処理委託量	1, 0 6 5 t	1, 9 5 9 t
			認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
			認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
		(これまでに実施した取組) ・再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・中間処理業者に更なる減量化を依頼する。			

(第5面)

②計画	【本年度（令和２年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	全処理委託量	９００ｔ	２，５００ｔ
	優良認定処理業者への 処理委託量	９００ｔ	２，５００ｔ
	再生利用業者への 処理委託量	９００ｔ	２，５００ｔ
	認定熱回収業者への 処理委託量	０ｔ	０ｔ
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託量	０ｔ	０ｔ
	(今後実施する予定の取組)		
	・建設混合廃棄物を搬出時および委託処分により選別し、再利用を進める。		

※事務処理欄		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（平成３１年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	その他瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	混合（安定型のみ）
	排 出 量	２７ｔ	２７ｔ	７９ｔ	２４ｔ	０ｔ
	（これまでに実施した取組） ・材料などの余剰材が発生しないように管理を行う。 ・梱包材の簡素化を行う。					
②計画	【本年度（令和２年度）目標】					
	産業廃棄物の種類	その他瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	混合（安定型のみ）
	排 出 量	２５ｔ	２５ｔ	７０ｔ	２０ｔ	０ｔ
	（今後実施する予定の取組） ・工法の見直し、改善を行う。 ・設計及び施工の各段階にて、メーカーや発注者と調整する。					

別紙 1－2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード
	排 出 量	6 5 t	2 0 t	2 2 7 t	0 t	6 2 t
	（これまでに実施した取組） ・材料などの余剰材が発生しないように管理を行う。 ・梱包材の簡素化を行う。					
②計画	【本年度（令和 2 年度）目標】					
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード
	排 出 量	6 0 t	2 0 t	2 0 0 t	0 t	6 0 t
	（今後実施する予定の取組） ・工法の見直し、改善を行う。 ・設計及び施工の各段階にて、メーカーや発注者と調整する。					

別紙 1－3

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	石綿含有物	廃油	水銀含有製品	合計
	排 出 量	2 8, 6 6 0 t	2 t	1 t	0 t	3 2, 2 1 8 t
	（これまでに実施した取組） ・材料などの余剰材が発生しないように管理を行う。 ・梱包材の簡素化を行う。					
②計画	【本年度（令和 2 年度）目標】					
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	石綿含有物	廃油	水銀含有製品	合計
	排 出 量	1 5 0 t	2 t	0 t	0 t	4, 0 3 2 t

		(今後実施する予定の取組) ・工法の見直し、改善を行う。 ・設計及び施工の各段階にて、メーカーや発注者と調整する。
--	--	---

別紙 2－1

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	その他瓦礫類	ガラス・陶磁器く ず	廃プラスチック類	金属くず	混合（安定型の み）
	全 処 理 委 託 量	2 7 t	2 7 t	7 9 t	2 4 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 7 t	2 7 t	7 9 t	2 4 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2 7 t	2 7 t	7 9 t	2 4 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

		処 理 委 託 量					
		(これまでに実施した取組) ・再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・中間処理業者に更なる減量化を依頼する。					

別紙 2 - 2

	②計画	【本年度（令和 2 年度）目標】					
		産業廃棄物の種類	その他瓦礫類	ガラス・陶磁器く ず	廃プラスチック類	金属くず	混合（安定型の み）
		全 処 理 委 託 量	2 5 t	2 5 t	7 0 t	2 0 t	0 t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 5 t	2 5 t	7 0 t	2 0 t	0 t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	2 5 t	2 5 t	7 0 t	2 0 t	0 t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		(今後実施する予定の取組) ・建設混合廃棄物を搬出時および委託処分により選別し、再利用を進める。					

別紙 2 - 3

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード
	全 処 理 委 託 量	6 5 t	2 0 t	2 2 7 t	0 t	6 2 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	6 5 t	2 0 t	2 2 7 t	0 t	6 2 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	6 5 t	2 0 t	2 2 7 t	0 t	6 2 t

		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		(これまでに実施した取組) ・再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・中間処理業者に更なる減量化を依頼する。					

別紙 2 - 4

	②計画	【本年度（令和 2 年度）目標】					
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード
		全 処 理 委 託 量	6 0 t	2 0 t	2 0 0 t	0 t	6 0 t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	6 0 t	2 0 t	2 0 0 t	0 t	6 0 t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	6 0 t	2 0 t	2 0 0 t	0 t	6 0 t

		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		(今後実施する予定の取組) ・建設混合廃棄物を搬出時および委託処分により選別し、再利用を進める。					

別紙 2 - 5

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（平成 3 1 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	石綿含有物	廃油	水銀含有製品	合計
	全処理委託量	2 8 , 6 6 0 t	2 t	1 t	0 t	3 2 , 2 1 8 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 8 , 6 6 0 t	2 t	1 t	0 t	3 2 , 2 1 8 t

		再生利用業者への 処 理 委 託 量	2 8 , 6 6 0 t	2 t	1 t	0 t	3 2 , 2 1 8 t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		(これまでに実施した取組) ・再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・中間処理業者に更なる減量化を依頼する。					

別紙 2－6

	②計画	【本年度（令和２年度）目標】					
		産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	石綿含有物	廃油	水銀含有製品	合計
		全処理委託量	１５０ｔ	２ｔ	０ｔ	０ｔ	４，０３２ｔ
		優良認定処理業者への 処理委託量	１５０ｔ	２ｔ	０ｔ	０ｔ	４，０３２ｔ

		再生利用業者への 処 理 委 託 量	1 5 0 t	2 t	0 t	0 t	4, 0 3 2 t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
		(今後実施する予定の取組) ・建設混合廃棄物を搬出時および委託処分により選別し、再利用を進める。					